

まちのたから

発見



子ども達の「ただいま」を見守る

たまがわ たけし
玉川 武志さん (五月台)



▲玉川さんの活動が称えられ表彰されました

議会長顕彰を受賞されました。

●11年間の活動の始まり
玉川武志さんは、五月台で平成15年から見守り活動をされています。きっかけは、団内で子どもが不審な車に追いかけられたことがあり、区長経験がある玉川さんに防犯のための見守り組織を作ってほしいという依頼があったためです。その依頼を受け、椿野台と一緒に、防犯グループを立ち上げられました。以来11年間、集団下校以外の週4日、下校時間に合わせて約2時間子ども達の見守り活動をされています。

●「ただいま」を聞きたくて
寒い日も暑い日も雨の日も玉川さんは見守り活動をされ、「おっちゃん、ただいま」と元気な子ども達の姿が玉川さんの楽しみにもなっています。けれど、見守り活動がされていると安全な日常ばかりではありません。玉川さんの前を通った子ども達が団内で「おっちゃんー」と叫ぶ声がして、慌てて見に行く子どもにも近づきたくない不審者が去っていったことがあったそうです。玉川さんは「日野町は子

ども達の通学路に人の目が行き届かない道が多い。自分が活動することで、目の届く範囲の安全は守れると思っています。もっと人の目で守っていかないと」と見守り活動の大切さを話されます。

●ルールとマナーを
伝承する

玉川さんをはじめ見守り隊の方は、子ども達の見守り活動を通して、交通ルールや止まってくれた車にお礼を言ったマナーを教えておられます。そして、見守り隊の方に教わった子ども達が下級生に教える姿を笑顔で見守っておられました。



▲子ども達の安全を守っておられます

福祉避難所協定施設一覧

施設名	住所
特別養護老人ホーム 白寿荘	松尾359番地
特別養護老人ホーム 誉の松	深山口524番地
介護老人保健施設 リスタあすなる	上野田246番地
ゆめさとグループホーム	西大路434番地2
わたむきの里作業所	上野田805番地
ひのたに園	松尾121番地

この協定では、災害時など必要に応じて町と協定を締結した施設が協議を行い、施設の協力のもと受入体制を整えた上で福祉避難所を開設し、要配慮者の方に通常の避難所から福祉避難所に移ることで安心して避難生活を送れるようにしています。

明日への備えを、支え合おう

町では、災害時に弱い立場に置かれると考えられる方への対策を進めています。特に、介助を必要とされる高齢者や体が不自由な方などが安心して避難できるよう、町と社会福祉施設で福祉避難所の開設に関する協定を締結しました。



▲福祉避難所協定の締結式(12月2日)

す。(このことから、福祉避難所は最初から開設される訳ではありません。)

また、町では、「日野町災害時避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)」を策定し、先の福祉避難所の設置をはじめ、災害時に支援が必要な方への支援体制を整備するとともに、居住地や生活状況が把握できるよう、平時から避難行動要支援者名簿を備えています。

今後、「この「全体計画」を活用し、支援が必要な一人ひとりについて、災害時に身を守るために必要な避難情報や身体状況などを記した「個別計画」を策定し、きめ細かな対応ができるよう対策を進めていきます。

◆問い合わせ先

福祉課 福祉担当 ☎06573
介護支援課 介護支援担当 ☎065001